

コード	50104
作成年度	23年度

# 基本事業評価表

基本事業名称	教育環境の整備
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	しまの誇り・文化の育成
施策名称	学校教育の充実

課コード	124	関係課名
主管課名	学校教育課	

## 基本事業の目的

豊かな人間性と創造する心を養い、21世紀を担う個性あふれるたくましい児童生徒を育てるため、ゆとりと潤いのある教育環境の整備拡充を図り、「ゆめを持ち、心豊かに、たくましく生き抜く力を育成する教育」を積極的に推進する。

## 基本事業の成果

成果指標名称 1	耐震診断率	成果指標名称 2	耐震化率
成果指標の積算根拠	耐震診断棟数÷耐震診断未実施棟数	成果指標の積算根拠	耐震化棟数÷全棟数
目標達成年度	平成22年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	41棟	目標達成数値	63棟

年		度		H19	H20	H21	H22	H23
成果指標 1	目標 A	単位	棟	41	41	41	41	-
	実績 B		棟	2 (7)	5 (12)	2 (14)	27 (41)	
	達成率 B/A		%	17.1	29.3	34.1	100.0	
成果指標 2	目標 A	単位	棟	63	63	63	63	63
	実績 B		棟	2 (32)	0 (32)	4 (34)	4 (38)	
	達成率 B/A		%	50.8	50.8	54.0	60.3	

1次評価	現状	小学校14校、中学校6校の耐震性がある建物は60.3%（38棟）で、早急に耐震化を完了する必要がある。過疎化や少子化が進む中で子供たちが適正規模の活気ある環境の中で教育が受けられるよう、幼稚園、小学校の統廃合について、検討を進めている。
	課題	経年劣化による施設、設備の老朽化が著しいため、大規模な改修、設備の取替等に多額の財源を要する。
	改善	計画的に耐震化を図り、幼稚園・小学校の統廃合については、地域住民、保護者とともに積極的に検討を進める。

2次評価	次代を担う児童生徒の安全・安心な教育環境の整備を図るため、学校施設の耐震化は計画どおり実施すること。また、今後想定される児童・生徒等の減少による施設の統廃合は、地域との合意形成を十分に図りながら進めていくこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。